

2013年度事業報告書
(2013年4月1日から2014年3月31日)

特定非営利活動法人
ホームレス支援全国ネットワーク

(1) 事業の成果

2013年度の当法人は、以下の事業を実施した。その中でも生活困窮者自立支援法の施行を目前に、会員団体で集まり、現在の社会情勢、困窮者支援に関する同行等をテーマに勉強会を実施できたことには大きな意義があった。

(2) 特定非営利活動に係る事業

事業名	(ア) ホームレス状態にある人々に対する応急援護支援に関する事業
事業内容	<p>【震災支援事業】</p> <p>◆ 事業内容</p> <p>当法人の正会員が実施する福島における東日本大震災被災者の支援事業に対する財政的支援を行った。</p>
実施場所	全国各地
実施時期	通年
従事人数	多数
受益対象数	多数
支出額	1,971,860円

事業名	(イ) ホームレス状態にある人々への相談事業
事業内容	<p>【当事者支援事業 (SOS 対応)】</p> <p>◆ 事業内容</p> <p>困窮状況にある当事者からホームページ、メールや代表番号を介して SOS 連絡が入った場合、事務局を通じて当該地区の支援団体と連携し支援にあたった。</p>
実施場所	全国各地
実施時期	通年
従事人数	18名
受益対象数	14名
支出額	288,798円

事業名	(ウ) ホームレス状態にある人々に対する就労支援に関する事業 (エ) ホームレス状態にある人々に対する住宅確保支援に関する事業 (オ) 地域生活の継続を支えるためのアフターケアに関する事業
事業内容	【地域生活安定化支援事業パイロット事業（3年目）】 ◆ 事業内容 ・居住生活を望む路上生活者や生活困窮者に対し保証人を提供し、また、居宅設置後の地域での生活を安定させ再ホームレス化することを防ぐために、継続した支援（アフターケア）を行った。 ・支援時間を記録し、アフターケア対価の検討を行った。
実施場所	宮城、東京、千葉、福岡、沖縄
実施時期	通年
従事人数	多数
受益対象数	多数
支出額	4,811,925円

事業名	(カ) ホームレス状態にある人々の実情把握のための調査研究事業	
事業内容	<p>I. 【生活困窮要因のトリガー分析と対応する居住・就労等に関する相談支援の先進事例調査】</p> <p>◆ 事業内容 生活困窮状態を引き起こす要因をパターン化し、生活困窮状態への支援に関する民間支援団体における先進事例を調査し、生活困窮者への支援策および支援体制を提言することを目的とする。</p> <p>◆ 事業実績</p> <p>II. 【生活困窮状態に置かれた者に対する新たな相談支援事業の実施に携わる人材の育成・確保、専門性の向上に関する調査・研究事業】</p> <p>◆ 事業内容 新しい困窮者支援制度に基づく新しい相談事業の中心概念である「伴走型支援」を実施する人材の育成・専門性の向上に関する研究およびパイロット的プログラムを実施し、伴走型支援を行う人材育成の仕組みを検討した。</p>	
	(I)	(II)
実施場所	全国各地	全国各地
実施時期	2013年7月30日 ～2014年3月31日	2013年7月30日 ～2014年3月31日
従事人数	多数	多数
受益対象数	多数	多数
支出額	28,252,181円	

事業名	(キ) ホームレス状態にある人々の社会的処遇改善に資する広報・啓発事業
事業内容	【情報発信事業】 ◆ 事業内容 ホームページによる情報の発信を行った。
実施場所	事務局
実施時期	通年
従事人数	3名
受益対象数	多数
支出額	288,071円

事業名	(ク) ホームレス支援団体間のネットワーク・共同事業の推進事業
事業内容	【2017年ホームレス自立支援法延長後の困窮者対策に向けた政策提言づくりのための取り組み】 ◆ 事業内容 今後より良い支援が展開されるように、現在の社会情勢、困窮者支援に関する動向等をテーマに会員団体が集まっての自主勉強会を開催した。
実施場所	東京
実施時期	随時
従事人数	多数
受益対象数	多数
支出額	1,009,638円